

## 探査手順と処理結果の座標軸の関係

※ 下図の丸数字が探査の順番で、矢印が探査方向です

※ 複数断面データ読み込みの際に、縦方向と横方向の枚数及び読み込み間隔を正しく設定して下さい  
(下図の場合、縦方向11枚、横方向11枚、読み込み間隔5cmとなります)

